

授業科目名	薬理	担当者	尾家 重治
単位	—		宮野 直之
時間数	70時間	学年	1学年
授業形態	講義	開講時期	前期～後期
授業の到達目標	最新の薬物と薬物療法、それに伴う看護と、医療品に関する基礎的な知識とともに医療事故を防止するための対策について学ぶ。薬物の種類と作用機序、生体に及ぼす影響と薬物の取り扱いについて学ぶ。		
授業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬に関する基礎知識 2. 抗感染症薬 3. 抗悪性腫瘍薬 4. 免疫・炎症反応に関連する薬物 5. 末梢神経系に作用する薬物 6. 中枢神経系に作用する薬物 7. 循環器・血液系に作用する薬物 8. 呼吸器・消化器系に作用する薬物 9. 泌尿器・生殖器系に作用する薬物 10. 物質代謝に作用する薬物 11. 外用薬 12. 薬物中毒とその処置 13. 漢方薬 14. 消毒薬 		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 薬物療法、薬に関する法律 2. 薬用量(高齢者、小児) 3. 薬物の効果と因子 4. 薬に関する基礎知識 5. 中枢神経系に作用する薬物 6. 抗パーキンソン病薬、向精神薬、鎮痛薬 7. 抗うつ薬 8. 自律神経系作用薬 9. ホルモンと代謝障害治療薬 10. 抗炎症薬と抗アレルギー薬 11. 呼吸器系に作用する薬物 12. 抗狭心症薬、抗高血圧薬、心血管系作用薬 13. 利尿薬、子宮収縮薬、抗血栓薬 14. 胃・十二指腸潰瘍の薬 15. 抗生物質 16. 抗ウイルス薬 17. 消毒薬 18. 抗ガン剤 		
テキスト	新看護学3 専門基礎〔3〕 医学書院		
評価の方法・基準	筆記試験(100点)		